

安全衛生優良企業における安全衛生取組事例シート

企業名	パジエロ製造株式会社
安全衛生取組事例	
「熱中症予防活動事例」	
①熱中症予防のための給水タイム導入の件
②熱中症予防連絡ルート

1. 目的

- ・熱中症が発症しやすい時期を予測し、予防のための給水タイム(ライン計画停止)を設定し、熱中症発症を防ぐ。

2. 対象職場

- ・生産部門、生産連動部門

3. 実施時期

- 1)期間 6月下旬～9月下旬
- 2)給水タイム 14:00～14:05 5分間

4. ライン計画停止の判断（予測）

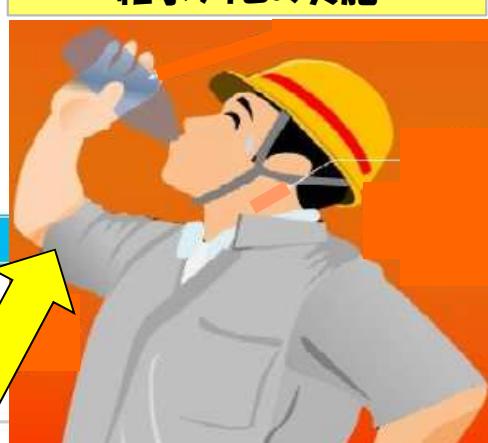
- ・毎朝、日本気象協会熱中症情報サイトにアップされる坂祝町のWBGT予測値を確認し、31°C以上(危険レベル)が出された日は、5分間計画停止し、水分塩分補給を実施する。

給水タイム目安

WBGT値	注意 25°C未満	警戒 25°C～28°C	厳重警戒 28°C～31°C	危険 31°C以上
-------	--------------	-----------------	-------------------	--------------

日本気象協会熱中症情報サイト 坂祝町予測値

給水タイムの実施



坂祝町の熱中症情報



WBGT予測
31°C以上
(目安)

5. 実施効果

1) 熱中症が発症しやすい時間帯(14:00~16:00)での
熱中症発症防止



2) 個々の熱中症に対する関心が深まり、自己健康管理が
高まる



熱中症予防連絡ルート

別紙資料②

日付・時間帯	フロー図
	<p>熱中症情報(暑さ指数、WBGT値)</p> <p>熱中症情報 - 日本気象協会 tenki.jp</p> <p>www.tenki.jp/heastroke/ - キヤッショウ</p> <p>熱中症情報では、WBGT値(熱中症に関する指標)を利用した3時間毎の詳しい予測情報を確認できます。予防と対策の情報もチェックしましょう。</p> <pre> graph TD A[熱中症情報(暑さ指数、WBGT値)] --> B[総務G(安全環境)担当] B -- 情報の収集 --> C{工作部長} C -- 情報の伝達 --> D[判断基準: WBGT値31℃以上] C -- 情報の伝達 --> E[・工作部長が水分補給の最終決定] C -- 連絡 --> F[生管部長] C -- 連絡 --> G[品管部長] F -- 水分補給実施の指示 --> H[工程管理課] G -- 水分補給実施の指示 --> I[組立検査課] H -- 水分補給実施の指示 --> J[プレス課・ポーデー課 塗装課・組立課] D --> K[暑さ指数予測値が31℃(危険)を示した際の対応] K --> L[総務G(安全環境)担当] L --> M[全ノーツ利用者] </pre>
前日 ～ 8:30	
～ 9:00	
～ 10:15	<p>注意喚起の放送</p> <p>総務G担当</p>
～ 13:00	<p>水分補給の準備</p>
14:00 ～ 14:05	<p>水分補給の実施</p>